

利用規約

本利用規約（以下「本規約」といいます）は、大安心株式会社（以下「当社」といいます）が当社で備蓄品を購入したお客様に対して提供する備蓄品管理システム Pocket Storage（以下「本システム」といいます）の利用条件を定めるものです。本サービスを利用するお客様（以下「利用者」といいます）は、本規約の全文をお読みいただき、本規約に同意のうえ、本サービスをご利用ください。

第1条（はじめに）

- 1 本規約は、本システムの利用にあたって利用者に適用されます。利用者は、本システムを利用する前に、本規約の全ての内容を確認するものとします。
- 2 利用者が本システムにログインした時点で、本規約に同意したものとみなします。
- 3 利用者は、本規約の定めに従って本システムを利用しなければならない限り、本システムを利用することはできないものとします。本規約に同意しない場合、直ちに本システムの利用を終了するものとします。
- 4 当社は、本システムまたは当社ホームページへの掲載その他の当社の指定する方法により、その他の規程を定める場合があります。その他の規程は、本規約の一部を構成するものとしませんが、本規約とその他の規程の内容が異なる場合は、本規約が優先して適用されます。ただし、その他の規定に本規約より優先する旨を定めた場合は、この限りではありません。

第2条（本システムの利用条件）

- 1 本システムを利用するためには、以下の条件を満たす必要があります。
 - (1) 当社から備蓄品を購入していること
 - (2) 当社またはテラビッツ株式会社の同業者でないこと
 - (3) 第6条の禁止事項に該当しないこと
- 2 利用者は、利用者が本システムに入力した情報（以下「登録情報」といいます。）について、以下の事項を予め承諾します。
 - (1) 当社及びテラビッツ株式会社が閲覧可能であること
 - (2) 当社及びテラビッツ株式会社が備蓄品の管理、賞味期限の案内、不足する備蓄品の提案のために使用すること

第3条（本システムの機能）

- 1 利用者は、本システムにより、利用者が当社から購入した備蓄品を管理するための当社所定の機能を利用することができます。

- 2 前項に定める以外の本システムの機能及び仕様は、当社が別途定めるものとします。
- 3 当社は、事前の予告なく本システムの機能及び仕様の改良、追加、削除等の変更を行うことがあり、利用者はこれを予め了承するものとします。
- 4 当社は、本システムについて、利用者の承諾の有無にかかわらず、納入した備蓄品の初期登録及び引取した備蓄品の消込を行うことができるものとします。
- 5 利用者は、第1項の定めにかかわらず、備蓄品を購入した後1年経過した後は、本システムに登録情報を新規入力または変更することができず、閲覧の機能のみを利用することができるものとします。

第4条（利用者の責務）

- 1 利用者は、自らの責任と費用において、本システムを利用するためのパソコン等の情報端末、インターネット接続回線、セキュリティの確保等の本システムの利用に必要な環境（以下「利用環境」といいます。）を整備します。データ利用料等の通信料その他の一切の費用は、ユーザーの負担とします。
- 2 利用者は、本システムに入力する一切の情報について、自己が適法な権利を有していること及び当社または第三者の権利を侵害するものではないことを保証します。
- 3 利用者は、自己の責任において、本システムの利用のために設定されたID・パスワードを適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡等をしてはならないものとします。
- 4 前項のID・パスワードを用いてログインした上で本システムが利用された場合、登録された利用者からの利用とみなし、当社に故意または重過失がある場合を除き、当社はその利用について責任を負いません。

第5条（本システムに対する非保証）

当社は、本システムに関する以下の事項について、保証は行いません。

- (1) 本システムにエラー、バグ、不具合またはセキュリティ上の欠陥が存在しないこと
- (2) 本システム利用に起因して利用環境に不具合や障害が生じないこと
- (3) 本システムが利用者の特定の目的に適合すること
- (4) 本システムが、利用者が期待する機能、性質または性能を有していること
- (5) 本システムが利用者に適用される法令に適合すること
- (6) 本システムに表示される情報の真実性、正確性、完全性、最新性
- (7) 本システムが利用環境に適合すること
- (8) 本システムが永続的に稼働すること

第6条（禁止事項）

利用者は、本システムの利用にあたり、以下の各号に該当する行為を行ってはなりません。

- (1) 法令または本規約に違反する行為
- (2) 当社、テラビッツ株式会社、他の利用者及びその他第三者の権利または利益を侵害する行為、名誉または信用を毀損する行為、またはこれらのおそれのある行為
- (3) 公序良俗に反する行為、わいせつな行為、差別的な行為またはこれらを助長する行為
- (4) 当社及びテラビッツ株式会社の事業、本システムの運営または他の利用者による本システムの利用の妨げとなる行為
- (5) 虚偽または不正確な情報を登録する行為
- (6) 本システムを営利または商業目的で利用する行為
- (7) 実質的に同一の利用者が複数のID・パスワードの付与を受けて本システムを利用する行為
- (8) 他の利用者になりすまして本システムを利用する行為
- (9) 本システムの機能、仕様または内容を合理的な理由なく外部に開示する行為
- (10) 本システムの画面のキャプチャ画面を外部に開示する行為
- (11) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団またはその他これらに準ずる者（以下「反社会的勢力等」といいます。）が本システムを利用する行為、本システム上で反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与をする行為、または反社会的勢力等から依頼・指示・教唆等された者が本アプリを利用する行為
- (12) コンピューターウイルスその他の不正なプログラムスクリプトを当社または第三者に送信する行為
- (13) 不正なプログラムスクリプトを利用して本プログラムまたはサーバーに付加を与える行為
- (14) 改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、またはその他本システムのソースコードを解析する行為
- (15) 本システムの誤作動を誘引する行為、本システムの信用を損なう行為、またはこれらのおそれのある行為
- (16) その他当社が不適當であると合理的に判断する行為

第7条（利用停止）

1 当社は、利用者が以下の各号のいずれかに該当しまたは該当すると当社が合理的に判断した場合は、利用者に事前に通知することなく、本システムの全部または一部の利用を一時停止し

または利用を終了させることができます。なお、当社は、上記判断に関する理由を開示する義務を負いません。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 当社からの本システムの利用上必要な連絡に対して、7日間以上応答がない場合
- (3) 過去に本規約に違反し、または、当社から本システムの全部または一部の利用を一時停止または利用を終了させられていた場合
- (4) その他当社が本システムの利用を適当でないと判断した場合

2 当社から本システムの利用を終了させられた利用者は、本システムを利用する権限を失います。

3 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本システムの全部または一部の利用を一時停止または利用を終了させることができます。

- (1) 地震、火災、洪水、津波その他の天災地変、戦争、内乱、テロ、暴動、重大な疾病等により本システムの提供が困難となったとき
- (2) 本サービスの提供に利用するサーバー、通信回線その他の設備が故障、障害、停電等により利用できなくなった場合
- (3) 本システムの提供に利用するシステムの定期的または緊急の保守、点検、修理または変更を行う場合
- (4) 法令または司法機関・行政機関の判断により要請された場合
- (5) その他本システムの運用上または技術上の理由により、当社が合理的に必要と判断した場合

4 当社は、本条の規定により本システムの利用を一時停止または終了した場合であっても、利用者に生じた損害について、一切責任を負わないものとします。

第8条（利用終了）

1 利用者は、本システムの利用の終了により、その理由の如何を問わず、本システム上に存在していた情報等が全て消滅し、これを利用することができなくなることに同意します。

2 利用者は、本システムの利用終了後も、当社及び第三者に対する一切の義務及び債務を免れるものではありません。

第9条（権利帰属）

1 本システムに関する特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、不正競争防止法上の権利、その他一切の財産的若しくは人格的権利（以下「知的財産権等」といいます。）は、当社に全て帰属します。

2 本規約に定める本システムの利用許諾は、本規約に明示的に規定される場合を除き、本シス

テムに関する当社の知的財産権等に関し、いかなる権利も許諾するものではありません。利用者は、本システムが予定している利用態様を超えて、本システムを利用することはできません。

第10条（損害賠償等）

- 1 利用者は、本システムの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対し、その損害を賠償するものとします。
- 2 利用者が、本システムに関連して第三者からクレームを受けまたは第三者との間で紛争が生じた場合、利用者は、直ちにその内容を当社に通知すると共に、利用者の費用と責任において、当該クレームまたは紛争を処理し、その進捗及び結果を当社に報告するものとします。
- 3 当社が、利用者による本システムの利用に関連して第三者からクレームを受けまたは第三者との間で紛争が生じた場合、利用者は、利用者の費用と責任において、当該クレームまたは紛争を処理し、その進捗及び結果を当社に報告すると共に、当社が支払いを余儀なくされた金額その他の損害を賠償するものとします。
- 4 当社は、本システムに関連して当社の故意または重過失によりユーザーに損害を与えた場合に限り、これを賠償するものとし、第7条第3項に定める場合には何らの責任を負わないものとします。
- 5 当社が、利用者に対して損害賠償義務を負う場合、賠償すべき損害の範囲は、ユーザーに現実発生した通常の損害に限るものとし、逸失利益、間接損害、事業上の機会の喪失又はレピュテーションの悪化についての補償又は賠償を請求することはできないものとします。
- 6 利用者は、当社に対し、本項に定める場合を除き、契約に基づく債務不履行、契約不適合責任またはその他法律構成の如何を問わず、損害賠償を請求できないものとします。
- 7 当社は、利用者間または利用者と第三者との間の生じたトラブル、損害等及びハッキング、不正アクセス行為等の第三者の行為によって生じたトラブル、損害等について、一切の責任を負わないものとします。
- 8 利用者は、第2条第2項第2号に違反した場合、当社に生じた一切の損害を速やかに賠償することを予め確約するものとします。

第11条（利用者から提供される情報の利用）

- 1 当社は、本規約及びプライバシーポリシーに従って、登録情報及びその他当社が取得した利用者に関する情報を取り扱うことができるものとします。
- 2 当社は、登録情報について、本規約に定めがある場合を除き、秘密情報として取り扱い、第三者に開示または漏洩しないものとします。
- 3 当社は、利用者から取得した個人情報について、本システムの提供、運営、管理及び機能改

善のため、または利用者からのお問い合わせ対応のために利用することができるものとし
ます。

第 12 条（利用規約の変更）

1 当社は、民法の定型約款に関する定めに従い、本規約を変更することができるものとしま
す。

2 当社は、本規約を変更する場合には、当該変更内容及び変更の効力発生日を当社の別途定
める方法で利用者に周知するものとします。効力発生日後に利用者が本システムを利用した場
合、利用者は変更に同意したものとみなします。

3 第 1 項に定める本規約の変更およびその他の規定の設定もしくは変更について、利用者が変
更に同意されない場合は、利用者は本システムの利用を中止するものとします。

第 12 条（権利義務の譲渡禁止）

利用者は、当社の事前の書面による承諾なく本システムに基づく権利義務につき、第三者に対
し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできないこととします。

第 13 条（分離可能性）

本規約の規定の一部が、法令または裁判所により違法、無効または不能であるとされた場合に
おいても、当該規定のその他の部分及び本規約のその他の規定は有効に存続し、また、違法、
無効または不能であるとされた部分については、当該部分の趣旨に最も近い有効な規定を無効
な部分と置き換えて適用し、若しくは当該部分の趣旨に最も近い有効な規定となるよう合理的
な解釈を加えて適用します。

第 14 条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第 15 条（専属的合意管轄）

本規約または本システムに関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管
轄裁判所とします。

以上